

私の決意

新型コロナの問題で、何よりも人の命が大切であり、それを守る政治の責任が明らかになりました。人の命を危険にさらす原発をなくし、世界から戦争や紛争をなくすために、憲法9条の値打ちを広げたいと心から思っています。県民のみなさまの声を受けとめ、県職員のみなさまや行政に通じた方々、あるいは法律家などその道の専門家に教えていただきながら、一生けん命に学び、考え、賢い選択をしていきたいと思っております。



重点政策

新型コロナ対策をすすめます

県内9つの広域医療圏に数力所のPCRセンターと発熱外来を県の責任で至急設置します。
公的病院の統廃合や病床削減計画を中止させます。

川内原発はストップさせます

40年を超えての運転延長は認めず一日も早く停止、廃炉をめざします。
3号機増設の知事の「同意」は白紙撤回します。

馬毛島の軍事利用に反対します

馬毛島へのFCLP移転の中止を国に求めます。
県土において米軍訓練を行わないよう国に要請します。

プロフィール

1946年生まれの隼人町出身。

隼人宮内小、隼人中、加治木高、九州大学医学部卒。

霧島病院、鹿大病院、奄美笠利町診療所、青雲病院(始良市)に勤務。

鹿大医学部病理学教室を経て、1995年より清水内科院長就任、現在に至る。

家族は、夫を2年前に亡くし、子どもが2男1女。



スマートフォンサイト

横山ふみ子

霧島市清水内科院長
「かごしま9条の会」初代代表幹事
福島原発事故疫学調査団代表